昭和四十一年九月 昭和四十一年九月 八 七 H 効力発生 署名の閣議決定

日

昭和四十一年九月

八

日

東京で署名

署名

昭和四十一年九月 八 H

昭和四十一年九月十七日 昭和四十一年九月 八日 告示 効力発生

(外務省告示第一八一号)

九六六年の南氷洋捕鯨規制取極

第一条 第二条

ひげ 漁期

鯨年間捕獲頭数の割当

前 文

目

次

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 三九九

数間ひ 割獲 割頭 第頭年

鯨取締条約 九百 ルウェ 四十六年十二月二日にワシ l 以下「条約 王国及びソヴィ とい エ う。 ۲ 社 |会主義共和国連邦の政府は ントンで署名され 0 ) 締約政 府である日本国、 た国際捕

次の取 極 を協 定した。

# 第一条

基 づいて南氷洋においてひげ鯨の捕獲が許される期間をいう。 この取極の適用上、 「漁期」とは、 条約の附表でaの規定に

船によるひげ鯨の年間 の間に配分する。 条約に基づいて認められた南緯四十度以南の水域における母 総 捕獲頭数は、 次のとおり署名政府の 国

日本国 千六百三十三しろながす鯨単位

ソ グイ 1 ・ルウェー エト 社会主義共和国連邦 八百しろながす鯨単位 千六十七しろながす鯨単位

# ARRANGEMENT FOR THE REGULATION OF ANTARCTIC PELAGIC WHALING

Convention"); December 2, 1946 (hereinafter referred to as "the Regulation of Whaling, signed at Washington on being Parties to the International Convention for the Norway and the Union of Soviet Socialist Republics, The Governments of Japan, the Kingdom of

Have agreed upon the following arrangements:

# ARTICLE 1

to the Convention, is permitted under paragraph 7(a) of the Schedule which the taking of baleen whales in the Antarctic the term "season" shall mean the season during For the purposes of the present Arrangement

# ARTICLE

of the signatory Governments in the following manner: expeditions shall be allocated among the countries waters south of 40° South Latitude by pelagic authorised under the Convention to be taken in Japan The total annual catch of baleen whales 1,633 800 blue whale units =

Union of Soviet Socialist Republics

1,067

Norway ...

渡禁止 譲

きない。 第二条に定める割当額は、 国 から他国に譲渡することがで

## 第四 条

了極の終

この取

極の締約政府でな

は締約政府となつた場合には、 捕鯨に従事し かつ、 当該政府 い政府の管轄下にある母船が南氷洋 この取極は、終了する。 が条約の締約政府であるか 又

## 第 五条

効力発生

日に効力を生ずる。 この取極は、 前文に掲げるすべての政府によつて署名された

# 第六条

了 期の終

末

で実施する。 この取極は、 千九百六十六年・千九百六十七年漁期の終了

文 委任を受け、この取極に署名した。 以上の証拠として、下名は、このため各自の政府から正当な

証謄本を他のすべての署名政府に送付する。 た。 千九百六十六年九月八日に東京で英語により本書一通を作成 本書は、 日本国政府に寄託する。 日本 国政府は、 その認

# ARTICLE 3

transferable as between one country and another. The allocations mentioned in Articles 2 are not

# ARTICLE 4

shall be terminated Government which is not a party to the present whaling and that Government is or becomes a Arrangement should engage in Antarctic pelagic Party to the Convention, If a factory ship under the jurisdiction of a the present Arrangement

# ARTICLE

ments referred to in the Preamble. on the day upon which it is signed by all the Govern-The present Arrangement shall enter into force

# ARTICLE 6

until the end of the 1966-67 season. The present Arrangement shall be operative

ま

certified copies thereof to all other signatory Governin the English language in a single copy which shall be deposited in the archives of the Government of have signed the present Arrangement. authorised thereto by their respective Governments Done at Tokyo the eighth day of September 1966 In witness whereof the undersigned, being duly The Government of Japan shall transmit

日本国政府のために

藤田

1 ルウェー 王国政府の

W ・ G ・ ソ iv バ 1 グ ために

サクラチェンコ・M . N

ソ

゛゙゚゙゙ヷ

エ

٢

社会主義共和国連邦政府のために

For the Government of Japan:

Iwao Fujita

For the Government of the Kingdom of Norway:

W.G. Solberg

For the Government of Union of Soviet Socialist

Republics: Sukhoruchenko M. N.

オランダ 語補獲量三、 この取極は、 に代わる取極を作成するため の三 国間で、 は出席せず、 丘○○頭の配分につき合意したものである。 一九六二年にロンドンで作成された「南 一九六六年六月口 英国 は出 関係 席 したが割当ての要求を行なわなかつたので、日本、 国政 ンドン国際捕鯨委員会において決定された一九六六! 府代表 の会議 が一九六六年八月三十一日から東京で開催されたが、 氷洋捕 鯨規制取極」の有効期間 ノ 1 が満了したので、 七年度漁期の ルウェー及び

ソ 連

右

参考)

# 〔参考〕

南氷洋捕鯨規制取極及び南氷洋捕鯨規制補足取極

昭 和 Ξ + 七 年 六 月 六 日 п ン ١. ン で 署 名

昭和三十八年 四 月十三日 効力発生

昭 和 Ξ + 七 年 + 月 日 受 諾 Ø 閣 議 决 定

和三十七年十一月 五 日 受諾

+ + 八 八 年 年 五 四 月 月 + 九 日 日 告 効 示 力 発 生

昭 昭 昭

和 和

 $\equiv$ 

外務省告示第七十四号

# 南氷洋捕鯨規制取極

会主 鯨取 Jν ランド Ŧ 統条 九百 義 オ 共 ラ 和国 約 匹 連合王国政 ン ダ + ]連邦政 王国政 以下 六年 十二月二日にワシ の府並び 所は、 条約 府 とい K 1 ク ıν . う。 ウ 1 I ۲ 1 ン ۲ 0 ٠ 王 国政府、 当事者であ ブリテン及び北部 ンで署名され ソ ý る た国 1  $\Box$ エ 本 アイ ٢ 国 際 社 政捕

# 第一条

次の

取

極

を協定し

た。

基づいてひ この 取 極 げ 0 鯨 適 Ó 用 捕 Ł 獲 が 漁期」 許され んる期間 とは、 をいう。 条 約 の 附 表 7 (a) 0 規 定 K

# ARRANGEMENTS FOR THE REGULATION OF ANTARCTIC PELAGIC WHALING

The Governments of Japan, the Kingdom of the Netherlands, the Kingdom of Norway, the Union of Soviet Socialist Republics and the United Kingdom of Great Briain and Northern Ireland, being Parries to the International Convention for the Regulation of Whaling, signed at Washington on December 2, 1946 (hereinafter referred to as "the Convention");

Have agreed upon the following Arrangements:

# ARTICLE I

For the purposes of the present Arrangements the term "season" shall mean the season during which the taking of baleen whales is permit duder paragraph 7(e) of the Schedule to the Convention.

# 条

期の末まで実施されるものとする。 この 取 倾 は、 Ŧ 九 百六 + 五年 から干 九 百 六十 -六年 K わ たる

従 つて締 条約 K 約 基づいて認 政 府 の 玉 0 め 間 5 で れ 配 た 年間 分される。 総 捕 獲 頭 数 は 次 0 割当てに

オ ラ

日

本国

三十三パ 1 セ ン ۲

1 ル ゥ ェ

ý

エ

۲

社

会主

Ξ 1

> 六パー セ ン

三十二パ 1 セ ン ۲

義共和国連邦 二十パ セ

1 セ ン

これ た 補足取極第三条及 5 0 割当ては、 第 五 び 第四条 条並 び K ĸ 定め 本日 付 る 場 け でロ 合 を除き、 ンド ン 譲 で署名 渡す

され

ることができない。

### 第 四 条

府は、 業して い 母船を他 · て操 Ū U> ずれ て ķ は 業 た な す の 0 船 百 締 締 5 る 自国 約 団 六 な 約 +政 政 K () 车 府 の管轄 府 隻 から干 ただ 0 \$ の母 玉 下 カゝ 購 船 。 ら 入の 九 K 百六 を追 購 ソ あ 時 ヴ る 入 + 加 出 す 1 K 南次 することを許可 エ 船 る 年 ١ 場 0 社 数 K 合 洋 会 を増 を除 捕鯨 わ たる 主 義 3 加 K 共 捕 従 す 和 することが 鯨 る 南 事 こと 氷洋 漁 玉 L 期 て 連 に操 邦政 を許 K お

The present Arrangements shall be operative until 1965-66 season. 둙 end ತ್ತ 듡

漁

among the countries of the Contracting Governments in the following quotas: The total annual catch authorised under the Convention shall be divided

20%	:	oublics	ist Rej	Social	Soviet	Union of Soviet Socialist Republics
32%	÷	:	;	;	:	Norway
6%	÷	:	:	:	ğ	Netherlands
33%	:	÷	:	÷	i	Japan

These quotas are not transferable except as provided in Article 5 hereof and in Articles 3 and 4 of the Supplementary Arrangements signed at London on this day's date.

United Kingdom

permit one additional factory ship to be added to the fleet operating during the 1960-61 whaling season. except by purchase from the country of another Contracting Government of factory ships engaged at the time of purchase in Antarctic pelagic whaling, save, that the Government of the Union of Soviet Socialist Republics may number of factory ships under its jurisdiction operating in the Antarctic None of the Contracting Governments shall permit any increase in the

九六六年の南氷洋捕鯨規制取極

# 第五条

(1)ことに同 あ 満足す 施期間 である政 る他の b ずれ か つ、 Ŕ 意 中 政 0 府 締 当 す 被 る場 該 移 0 0 約 | 母船 暜 割 政 嶂 転 を 台、 者 当 轄下 府の曾 与え を南 で 7 义は あ Ø K る る 移 轄 氷 洋 被移 場 政 괢 下 転 府 台 捕 が L K は、 被 が て ある母 鯨 転 Ŕ 者 ځ 移 はなら で 0 母 転 ある政 船 船 者 0 取 ę' とし な 限 倾 で あ 0 0 で て 府 義 る 条 務 約 がこ 政 な 使 ただし を受諾 用 府 0 当事 0 K L 取 記 な 一分さ 移転 愜 する 0

(2)ての 7 当て 分 部 づ ア う 府 Ó ໜ て認め 1 者 ち を有することとな 結 K 関 通告 配 で ル 果 係 ラ الح 分され あ 両 す ン 5 政 る して、 ۲. る れ 玉 府 た部 る年 \$ 連 0 0 合王 間 割 0 が分に とする。 間 隻 で 当 国 0 0 决 て 総 て 政 定す 0 捕 母 0 府 į, は う 獲 船 7 なら K 頭 る ち 0 . 通 Ā 数 ものとす 配 記分さ 告 グ な を 0 六パ 保 L V () れ 有する っ る。 るべ 関 百 ٢ ] 政 • 係 セ ブリ 国 おき ント ただ 府 両 政 は、 は i, 分に テ 府 をこえる ン は 条 他 及 Ø 割 約 ح 0 K 0

# 第六条

者となつたときは 従 船 事 が 取 第五 極は、 かゝ 一条に つそ Ō 定 ځ 政 8 0 る 取 終了 府 移 極 が 条 するものとする。 転 0 の結 約 当事者でな :の当 果として 事者であ い で 政 る は 府 な カゝ 0 又 < 管 は条約 轄 南 下 水 洋 K あ 0 捕 る 駅 事 K

# 第七条

この取極は、すべての署名政府がグレート・ブリテン及び北

## RTICLE 5

(1) None of the factory ships under the jurisdiction of any of the Contracting Governments shall be transferred to the jurisdiction of another Government which is a party to the Convention, unless a part of the quota of the transferre Government is allocated to the transfere Government and the latter agrees to accept the obligations of the present Armagements, or unless the transferre country gives a satisfactory guarantee that the factory ship will not be used as such in Antarctic pelagic whaling during the present Armagements.

(2) The part of the quota of the transferor country to be allocated shall the settled between the two, Governments concerned, provided that no such allocation shall result in any country with only one factory ship having a quota exceeding 6% of the total annual catch authorized under the Convention. The part of the quota allocated shall be notified by the two Governments concerned to the Government of the United Kingdom of Great Britan and Northern Ireland, which shall notify the other signatory Governments.

## ARTICLE (

If a factory ship under the jurisdiction of a Government which is not a party to the present Arrangements should engage in Antarctic pelagic whaling otherwise than as a result of a transfer as provided under Article 5 above, and that Government is or becomes a Party to the Convention, the present Arrangements shall be terminated.

## RTICLE 7

The present Arrangements shall enter into force on the date on which

日 部アイャランド連合王国政府に対しそれぞれの受諾を通告した に効力を生ずる。

正当な委員を受け、 以 上の証 拠として、 この取極に署名した。 下名は、 それぞれの政 府 からこの ため VC

謄本を他のすべての署名政府に送付する。 ド連合王国政 を作成した。 千九百六十二年六月六日に 府 本書は、 の記 録に寄託す グ V 1 ŀ 口 る。 ンド • ブリテン及び北部ア ン 連 合王 で、 英語により 国政府は、 その イル 本書 ラン 認 通 証

 $\Box$ 本 国政府の ため K

大野勝巳

オランダ 王国政府 0 ために

C Ŵ ブ ッ チ I V 1 N

1 ì ル ウ ı 1 王 玉 政 府の た め K

Е ٠ ゥ I ル ス ŋ 1

ソ ヴ 1 工 ŀ 社 会 主義 共 和 玉 連 邦政 府のために

A ソ ル ダトフ

九六六年の南氷洋捕鯨規制取極

all the signatory Governments shall have notified their acceptance to the Government of the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland.

In witness whereof the undersigned, being duly authorised thereto by their respective Governments, have signed the present Arrangements.

Done at London the 6th day of June, 1962 in the English language in a single copy which shall be deposited in the archives of the Government of the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland. The Government of the United Kingdom shall transmit certified copies thereof to all other signatory Governments.

the Government of Japan:

KATSUMI OHNO

ē

ğ the Government of the Kingdom of the Netherlands

C. W. BOETZELAER

behalf of the European part of the Kingdom

2

For the Government of the Kingdom of Norway:

ULSTEIN

For the Government of the Union of Soviet Socialist Republics:

A. SOLDATOV

グ l ١ ブリテン及び北部アイ ルランド 連合王国政府のた

めに ダ

ン

デ

1

氷洋 捕 鯨 規 制 補 足取 極

南

政府、 部アイ 基本 次 本日 0 取 付 補 IV ラ 足 I 極 け ć 取 ン Jν 極 ۴ ゥ لح 口 を協 連 ı 6, ン . う。 ۲ 合 1 定 王  $\pm$ ン 国 国 で L た。 政 政 を協 署 府 の府並び 名され は、 定 し K た た 南 グ 日 氷洋 本 V I 国 ۲ 政 捕 府、 鯨 ブリ 規 オ 制 テ ラン 取 ン及び北 極 ・ダ王国 以下

## 第 条

ح

0

補

足

取

極

の

適用上、

- (a) 締条約 味 を有する。 l うろな 以下 が す 条 鯨単位」 約」という。 とは、 Ŧ -九百四 の 附 表 + 8 及 ・六年の び 18 ĸ 玉 際捕 定 85 鯨取 る 意
- (b) 捕 が許 漁期」 z とは、 n る 期 間 条 を 約 0 Ų١ う。 附表 7 (a) 0 規 定 vē 基 づ 11 て S げ 鯨 0

(c)

]

セ

ン 定

١ 期

が 日

経

過

L

を

日

をい

う。 0

」とは、

6

ずれ

漁

期

K

関

しても、

漁

期

0

入

+

For the Government of the United Kingdom of Northern Ireland: Great Britain and

# SUPPLEMENTARY ARRANGEMENTS FOR THE REGULATION ANTARCTIC PELAGIC WHALING

Ireland, having agreed upon the Arrangements for the Regulation of Antarctic Pelagic Whaling signed at London on this day's date (hereinafter referred to as "the Main Arrangements"); The Governments of Japan, the Kingdom of the Netherlands, the Kingdom of Norway and the United Kingdom of Great Britain and Northern

the following Supplementary

For the purposes of the present Supplementary Arrangements

- (a) the term "blue whale unit" shall have the meaning given to it in paragraphs 8 and 18 of the Schedule to the International Convention for the Regulation of Whaling. 1946 (hereinafter referred to as "the Convention");
- (b) the term "season" shall mean the season during which the taking of baleen whales is permitted under paragraph 7(a) of the Schedule to the Convention;
- the term "due date" shall mean in relation to any season the date on which 80% of the season shall have clapsed.

# 第二条

かつ、基本取極の終了によつて終了するものとする。この補足取極は、基本取極の実施期間中実施されるものとし、

# 第三条

(1)単 · 位の オラン 追 ダ 加 頭 Ξ 数 国 めを認め 一に対 Ŭ るものとする。 ては次の規定に従つて、 しろ つなが す鯨

(a) 八 が オラン 十パ す 基 本 单 l 取 ダ 位 セ 王 倾 の追 ン 国 K ۲ 基 が、 未 づく 加 頭 満 漁 数 0 同 期 場 国 は、 0 一合に 指 0 割 四 定期日ま Ŧ は、 当 Ŧī 7 頭 当 ō 「とする。 該 t で 漁 + K 五 期 捕 K パ 獲 対 I し ずる セ た ン 頭 しろな ٢ 数 以上 が

(b) る。 满 0 同 国 場 合 0 K 割 は、 当ての八 当 該 + 漁 朔 · パ 1 VC 対 セ ント する追 以 加頭 上八十五 数 は、 パ 六 ì +セ 頭 ン とす ۲ 未

(c) 漁 期 同 国 VC 対 0 する 割 当 て 追 0 加 入 頭 数 + は、  $\mathcal{T}_{1}$ パ 七十 1 セ ント 頭 لح しする。 以上の 場 台 K は 当 該

(2)締約政府は、 か K 合には、 各漁期に 加 (えて、 七 同局 条 0 は、 その 0 規 百 百 41 況定に従 頭数 局 局 てオ そ がこ ĸ Ō 決定 ヘラン ん 提 出 れ 0 ら T ダ L を 玉 提供 の規 なけ 締 É 際 捕 約 玉 政 に認 'n 定 すること 鯨 ば 府 統 0 適 ならない。 に通 計 8 用上 局 5 が決定するものとし、 れる追 を要求されて 知 一要求する資料を、 するも 加 のとする。 頭 数 が b , る資 たある

(3)は、 0 他 補足取 0 V١ ずれ 極 の に基づ 国 K きオ \$ 譲 ヘラン 渡 することはできない。 ダ王国 に認められる 追 加 頭 数

## ARTICLE

The present Supplementary Arrangements shall be operative during the period of operation of the Main Arrangements and shall be terminated by the termination of the Main Arrangements.

## ABTICIE

(1) An additional number of blue whale units shall be allowed to the Kingdom of the Netherlands in accordance with the following provisions:

If by the due date in any season the Kingdom of the Netherlands shall have caught

(a) not less than 75% of their quota under the Main Arrangement but less than 80%, the number of additional blue whale units for that season shall be 45;

(b) not less than 80% but less than 85% of their quota, the numbe of additional units for that season shall be 60;

not less than 85% of their quota, the number of additional units for that season shall be 70.

3

(2) The number of additional units, if any, to be allowed to the Kingdom of the Netherlands in respect of each season shall be determined by the Bureau of International Whaling Statistics, and the Bureau shall inform the Contracting Governments of their determination. The Contracting Governments shall furnish the Bureau with such information as the Bureau may require, additional to that required to be provided pursuant to Article VII of the Convention, for the purposes of these provisions.

(3) Any additional units allowed to the Kingdom of the Netherlands under the present Supplementary Arrangements shall not be transferable to any other country.

# 第四条

に認め 数 前 て各国が 本 は 記の三政 ・取極に基づきそれぞれ  $\Box$ 1本国 られ これら三政府 政 捕獲する頭数を第 府 府、 るしろ がオ ヘラン な I 0 がす鯨単 IV 間 ゥ ダ王国に供与するしろながす の合意 が ェ 三条 許 1 -位の 言れ 王 により决定するものとする。 Ó 玉 規定に基づい |政府及び連合王国政 頭数だけ减ずるものとする。 ている割当て て 0 範 オラン 囲 鯨単位 内に 府 ダ王国 は、 0 お 頭 V 基

# 第五条

効力を生ずる。部アイルランド連合王国政府にそれぞれの受諾を通告した日に部アイルランド連合王国政府にそれぞれの受諾を通告した日にこの補足取極は、すべての政府がグレート・ブリテン及び北

正当な委任を受け、この補足取極に署名した。 以上の証拠として、下名は、それぞれの政府からこのために

謄本を他 を作成した。 連合王国政府の記録に寄託する。 千 九 百六十二年六月六日 のすべて 本書は、 の署名政府に送付する。 グレ 1 K 口 ۲ • ン ۲ プ 連合王国 リテン及び北部ア ン で、 英語により 一政府は、 ノイル 本書 その認証 ラン 通

日本国政府のために

大野勝已

## TICLE 4

The Governments of Japan, the Kingdom of Norway and the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland shall reduce the eather made by their countries within their permitted quotas under the Main Arrangements by the number of blue whale units allowed to the Kingdom of the Netherlands under Article 3 of the present Suphementary Arrangements. The number of blue whale units to be contributed to the Kingdom of the Netherlands by each of the three Governments mentioned above shall be determined by agreement between the three Governments.

## RTICLE 5

The present Supplementary Arrangements shall enter into force on the date on which all the Governments shall have notified their acceptance to the Government of the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland.

In vitness whereof the undersigned, being duly authorised thereto by their respective Governments, have signed the present Supplementary Arrangements.

Done at London the 6th day of June, 1962 in the English language in a single copy which shall be deposited in the archives of the Government of the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland. The Government of the United Kingdom shall transmit certified copies thereof to all other signatory Governments.

For the Government of Japan:

KATSUMI OHNO

めに グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国政府のた オランダ王国政府のために ールウェー王国政府のために ダンディー C・W・ノッチェ E・ウールスタイン 王国のヨーロ ッパ地域のために レール For the Government of the United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland: For the Government of the Kingdom of Norway: For the Government of the Kingdom of the Netherlands: on behalf of the European part of the Kingdom C. W. BOETZELAER E. ULSTEIN